

質問回答書

質問事項について、次のとおり回答します。

(事業名)7-8市単旧上郷高校解体工事

NO.	質問事項	回 答
1	設計内訳書 I 解体工事 (3)合宿所 4発生材処理 処分について、解体物処分費(コンクリートガラ) の数量に相違があると思いますが、御指示願います。	数量調書より、コンクリートガラ処分数量は「780 t」とします。
2	設計内訳書 II 外構工事 (1)路盤撤去 2発生材処理 処分 運搬について、数量・単位に相違があると思いますが、御指示願います。	解体物運搬費の単位を「t」とします。数量に変更はありません。
3	建設汚泥、小型二次電池、木材（縮減）、石綿含有せっこうボード、ひ素・カドミウム含有石膏ボード。 上記以外の石膏ボード、CCA処理木材の運搬距離の開示をお願いいたします。（特記仕様書に未記載のため） また、その他の運搬費については特記仕様書に記載の距離で積算をしているということでしょうか？	建設汚泥、小型二次電池、木材（縮減）CCA処理木材は存在しないとして見ています。 石膏ボードは全てアスベスト含有とみなしており、運送距離は55kmとなります。 その他の運搬費については特記仕様書に記載の距離で積算をしているということによろしいです。
4	各種運搬費の積込機械・運搬車両などの仕様を 詳細にご教示していただきたいです。	特記仕様書、付記事項. 5によります。
5	各種処分費の単価の開示をお願いいたします。	公告期間中の単価の開示はできません。

6	週休2日制促進工事（発注者指定型）について、特記仕様書では複合単価・市場単価・及び物価資料（材工単価）の労務費に1.05の補正係数となっておりますが、最新版の完全週休2日制促進工事における経費補正等基準（営繕工事編）令和6年8月15日版では補正係数が1.04となっております。どちらが正しいのでしょうか？	「1.04」とします。
7	本館解体 発生材処理 処分 PCB機器の台数が撤去数量211台に対して処分189台となっています。211台を正としてよろしいでしょうか。	「211台」とします。
8	合宿所 解体 外部：煙突石綿^{パップ}解体 9m 内部：カポスタック解体 9m 2重に計上になっていると思うのですがどちらか片方のみと考えてよろしいでしょうか。	「カポスタック解体 9m」のみとします。
9	路盤撤去 発生材処理 運搬 単位が立米になっていますがt（トン）を正と考えてよろしいでしょうか。	よろしいです。
10	体育館 解体 長尺カラー鉄板瓦棒葺撤去 フェルト裏打ち材（石綿LV2） 上記撤去するにあたり棚足場を組み養生・負圧等の対策が必要になりますが棚足場の項目がございません。数量のご指示をお願いいたします。	フェルト裏打ち材は（石綿LV3）とします。長尺カラー鉄板瓦棒葺を撤去した上で、フェルト裏打ち材を撤去することを想定しているため、棚足場を組んでの作業は見込んでおりません。 工事に必要であれば適宜見込んで下さい。
11	細目内訳で「電気設備 機器・配管・配線」「機械設備 機器・配管」は1式の項目が多く見受けられますが。明細はありますでしょうか。	一部建物は電気の竣工図が見つからなかったため、統計数量にて算定しています。
12	地中障害等の不確定要素があった場合は契約書に基づき別途協議と考えてよろしいでしょうか。	よろしいです。

13	特別教室棟解体工事 ・工事内訳書P93 内部造作解21.1m³とありますが延床面積ではないでしょうか。	延床面積「21.1 m ² 」とします。
14	ポンプ室解体工事 ・工事内訳書P160 油性コーキング撤去(アスベスト含有)13m²とありますが、mではないでしょうか。	「13 m」 とします。
15	旧部室解体工事 ・工事内訳P169 外壁・利見切部・建物廻りシーリング撤去(アスベスト含有)0.02m³とありますが、mではないでしょうか。	数量調書より、「119 m」 とします。
16	外構工事 ・工事内訳書P241 仮置土積込の摘要に人力土工とありますが、仮置土運搬の摘要にはバックホ0.28m³とあります。機械積込みと考えてよろしいでしょうか。	「機械積込み」 とします。